

乗務員教育テキスト



2019 (令和元) 年 6 月

覚えて欲しい ★★★

むずかしい ★

■この時間に勉強して欲しいこと

- 1 視界をよくする工夫をしましょう！
- 2 タイヤのチェックを忘れずにやりましょう！（スペアも含めて）

❗ ワイパーが故障したら・・・
なぜ見えにくくなるの？

かわいたフロントガラスの厚みは均一ですね。だから前がクリアに見えるのです。しかし水滴というのはそれぞれ大きさや厚みが違うので、フロントガラスにつくとガラスの表面は凸凹になります。そこでワイパーが故障してしまうと、雨水がガラスを覆い、クリアに見えない、ということです。



1 視界の悪さを解決しよう

雨の日の運転のむずかしさは、皆さんよく経験されていますね。特にこの季節は、一週間雨が降る続くこともあって大変です。雨の中を運転するとき気になることのひとつが、視界の悪さです。

★油膜が悪さをする

油膜ができる原因はいろいろあります

- ☑ 空気中の油分（飲食店の換気口などから出る）
- ☑ 皆さんが車にかけるワックス
- ☑ 路面の油分

油膜を完全に消すことはできませんが、こまめに拭くことでヒドイこびりつきは予防できます。

2 窓のくもりはエアコンで解決できる

油膜以上に困ってしまうのは、フロントガラスのくもりです。

★くもりの原因はやっぱり水分

夏も冬も原因は水分がくっつくことですが、ちょっとだけ違います

（夏）空気中の水分がフロントガラスにくっついたことが原因

※そもそも湿度が高い

（冬）車の中と外の気温差が原因

※車内の水分が結露する

一番簡単な解決方法は、エアコンを利用してくもりの原因となっている水分を乾燥させてしまうことです。

プラススタディ

★タイヤのチェックも忘れずにやっておきましょう。

☑ ミゾが残っている？

⇒ ミゾのないタイヤは水をかき出す能力が低いので、スリップの原因になります。

☑ 空気圧は適切？

⇒ 空気圧は高すぎるとスリップしやすくなり、低すぎるとパンクなどの原因になります。

☑ スペアタイヤも必ず確認しましょう！

覚えて欲しい ★★

むずかしい ★★

■この時間に勉強して欲しいこと

- 1 ルート上の情報を集めるようにしましょう
- 2 通行規制について覚えておきましょう

1 ルート上の情報はどうやって集める？

荷物を積む場所と下ろす場所が近隣であれば、天候などに大きな違いはないかもしれませんが、いくつかの県をまたいで配送する場合等ルート上の天候や通行規制の情報を集めておく必要があります。

★いろいろな情報を入手する

- ・ 交通情報（交通事故・渋滞など）
- ・ 天候情報（ゲリラ豪雨・積雪・強風など）
- ・ 規制情報（スポーツ大会・お祭りなど）

その他にも、標識などによって規制されている場合も調べておきましょう

情報を手に入れる手段としては、ラジオやテレビ、最近ではネットの情報も利用できます。しかし、情報の正確性も十分に考慮する必要があります。**特に、地震などの際には、ネットの書き込みなどにはまどわされずに公共の情報機関（テレビやラジオ）を優先するよう心がけましょう。**

2 どんな車両でも通れるわけではない

日本の道路は、基本的にどんな車両でも通行できるようになっています。しかし、多くの車両や歩行者等の安全な通行と、公共の利益を考慮して一定のルールの下で、通行できる車両に制限かけることがあります。

★車両の制限

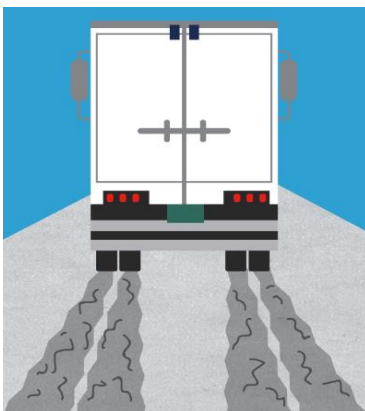
- ・ 大きさなどによる制限
（車両総重量・車幅・全高など）
- ・ イベントや事故などによる制限
（お祭りやスポーツイベント、河川の決壊や地震によるがけ崩れなど）

標識などによる規制については、プロドライバーとしてすぐにその意味が理解できるようにしておきましょう。



📍 12メートル以上の車両

実際に運行しているバスの中には全長が15メートル近くあるなど、車両制限令を軽く上回る車両も存在します。また、トラックについては全長20メートル超えの車両などもあります。



プラススタディ

★日本の道路の基本的な車両制限を知っておきましょう

- ・ 車幅 2.5m ・長さ 12.0m ・高さ 3.8m
- ・ 重さ 総重量 20トン ・軸重 10トン

※他にもいろいろあります

覚えて欲しい ★★★

むずかしい ★

■この時間に勉強して欲しいこと

- 1 適性診断には5種類あること
- 2 適性診断の結果を運転に生かすこと

1 視界の悪さを解決しよう

プロドライバーであれば、最低でも一度は適性診断を受けているはずです。一般的には初任診断を受診する方が多いと思いますが、65歳以上であればはじめて受診するのが適齢診断ということがあり得ます。

📍 65歳以上の新人さん？

65歳以上の方が新人として適性診断を受ける場合、初任診断を受けるのでしょうか？それとも適齢診断でしょうか？

この場合は、適齢診断を受ける方が正解です。そして適齢診断を受けていれば、初任診断を受けたものと見なされます。

★適性診断の種類

- ・ 一般診断
特別な理由がなくても、一般ドライバーでも受けることができます
- ・ 初任診断
事業用自動車の運転者に選任される前に受ける必要があります
- ・ 適齢診断
65歳以上のドライバーが受ける診断です
- ・ 特定診断
最近、大きな事故を起こしてしまったドライバーが受ける診断です

2 選任される前に初任診断（原則）を受ける

初任診断は事業用自動車の運転者として選任される前に受ける必ず受けるようにしなければなりません。但し、貨物自動車については「やむを得ない場合」に限り、選任後1ヶ月の間に受ければよいことになっています。旅客自動車の運転者にはこのような例外措置がないので、注意が必要です。

★選任の手順

- ①健康診断の受診
- ②運転記録証明書の取得
- ③適性診断の受診
- ④初任運転者教育

運転者の選任手順に間違いがないように、自分でもチェックするようにしましょう。

今回のテーマ

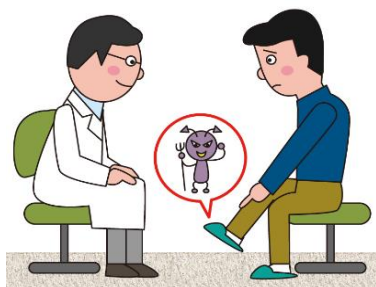
水虫の正体と予防法を知っておく

覚えて欲しい ★★

むずかしい ★★

■この時間に勉強して欲しいこと

- 1 水虫の正体を知る
- 2 予防法とやってはいけないことを覚える



1 水虫の正体は？

白癬菌（はくせんきん）という菌が繁殖することが原因で発症します。この菌は皮膚に付くとすぐに皮膚の表面の角質をたんぱく質分解酵素で溶かし始め、約24時間で角質に穴をあけ、体内に侵入することができます。

★角質層？

死んだ皮膚の層で、人間の体を守るバリアのような存在です。手の指などに針を刺しても、最初は大きな痛みを感じませせん。その部分が角質層で、一般的には「皮」と呼ばれています。

水虫は角質層より下には侵攻しません。なぜなら、角質層より下の層は生きている層なので、生きている細胞の攻撃を受けてしまうからです。

2 市販の薬を買う前にまず皮膚科を受診

足がむれたりすると、水虫でなくとも皮膚がかぶれたりして痒くなることがあります。こんな時に気をつける必要があるのは、勝手に水虫になったと判断して、市販の水虫薬をつけたりしないことです。

★薬の使い方を間違えると大変

- 水虫の薬は白癬菌にしか作用しません
 - ・水虫ではないのに水虫の薬をつけたために余計かぶれた
 - ・適した薬を使わなかったために、より症状がひどくなった
- ※実際にこのような症例は多いようです

もしも水虫のような症状があった場合は、自分で勝手に判断しないで、必ず皮膚科の医師の診療を受けるようにしましょう。

💡 水虫 名前の由来は？

昔、田んぼで作業する農家の方がよく水虫になったため、その原因が水の中にいる虫と考えられたこ

とが名前の由来とされています。



プラススタディ

水虫（白癬菌）は感染する場所によって呼び方が変わる

頭に出たら『しらくも』、体にできたら『たむし』、陰部にできたら『いんきんたむし』、爪にできたら『爪水虫』と呼ばれます。

旅客／貨物 乗務員教育テキスト
2019（令和元）年 6月

企画・監修／発行

株式会社付加価値ファクトリー

〒354-0024

埼玉県富士見市鶴瀬東1-1-46